



インスピレーションになる  
2018-2019  
国際ロータリーのテーマ

# 高萩ロータリークラブ

TAKAHAGI  
ROTARY CLUB  
WEEKLY  
国際ロータリー第2820地区  
1970年10月30日設

発行  
2018.11.7  
第49巻  
第17号  
通巻  
2299号

ロータリー月間 今月：ロータリー財団 月間 来月：疾病予防と治療 月間

10月31日（例会より）

## 『卓話：教育機関の現状～地域の教育支援の必要性』

＜工学博士 柴田 尚志 様＞  
（前 国立一関工業高等専門学校第9代校長）



地域の教育力が上がれば、地域力も上がる。

初めに教育機関の現状を、高等教育機関、初等中等教育機関の順に話します。

1. 高等教育機関（国立高専、国立大学）の現状

### ①運営費交付金の削減

H16年度の法人化に伴い、国の交付金が毎年1%削減され、物件費と教職員数の削減で対応

### ②競争的資金の確保

すぐ役立つ研究成果が求められ、基礎研究が難しくなっている。ノーベル賞受賞者減への懸念

### ③外部資金の獲得

企業等との更なる共同研究が必要

### ④少子化による優秀な人材の確保の難しさ

### ⑤地方創生への取り組み

地域に定着する人材の育成が求められ、各地でまち・ひと・仕事創生会議等が開催。インターシップを就職採用として考える企業が多い。

### ⑥専門職大学の新設

H31年度から高度な実践力を持ち専門業務を牽引できる人材の育成と国立大学の棲み分け

### ⑦教職員の負担の問題

2. 初等中等教育機関（小学校、中学校、高等学校）の現状

＜社会状況や子どもの変化等＞

- ① 学ぶ意欲や学力・気力・体力が低下傾向
- ② 社会性やコミュニケーション能力等の不足
- ③ いじめや不登校、校内暴力等の問題
- ④ ネットやSNS社会でのトラブルが多発
- ⑤ 学習障害、注意欠陥・多様性障害や高機能自閉症等の子どもへの適切な支援

以上のような子どもを取り巻く環境の変化に伴い、教員の業務内容、対応時間の大幅な増加。

\*残業時間：S41年約8時間、近年100時間超(月)

\*業務：授業のほか部活指導、報告書作成や保護者への対応、登下校時の指導、生徒のケア等

\*学校の小規模化に伴う指導教員の不足

3. 地域社会が協力することで学校全体の教育力が高まる

- ① 社会ルールやマナー指導は、家庭や地域
- ② 子どもが地域とかかわる体験をもっと増やす
- ③ 学習したことを地域社会で生かす活動を増やす
- ④ 土日の部活は地域のボランティアも協力
- ⑤ 土日は学校外の活動に地域が取り組む
- ⑥ 学校の教育活動に地域で様々な資格や特技をもつ人の協力

そのためには、各種団体とのネットワークの構築、地域社会とのコミュニケーション力向上、学校と地域の窓口の一本化（校長と地域代表者の定期的な話し合いの場設置等）を図ることが必要になる。

月 日	プログラム	担 当	10月31日 出席報告		
			会員数	出席者	欠席者
11月 7日	卓話(R月間に因んで)	ロータリー財団委員会			
11月14日	会員卓話	プログラム・雑誌委員会	29	13	13
11月21日	会員卓話	〃	出席率 50:00%		
11月25日	英語スピーチコンテスト	青少年奉仕委員会	前々週訂正 84:00%		

事務所：〒318-0033 高萩市本町2-65  
常陽銀行高萩支店内 TEL/FAX：0293-24-0505  
■URL <http://takahagirotaryclub.web.fc2.com/>

会 長：福田 文乃  
幹 事：大河原 浩  
例 会：毎週水曜日 12:30～13:30

公共イメージ委員：田所和雄 石平光 上田良三 小森勇一  
大高司郎 石君平 花園文熙 棚谷 稔 鈴木直登

四つのテスト

言行はこれに  
照らしてから

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

## <会長挨拶>

今日は社会問題になっている、風疹について話をしたいと思います。風疹とは、風疹ウイルスを原因とし、発熱、発疹、リンパ節の腫れを主症状とする感染症です。別名「三日はしか」の名前で知られていますが、この俗称は、風疹がはしか(麻疹)に類似する症状を見せ、麻疹よりも短い期間で治癒します。

合併症の伴わない風疹は、麻疹より症状は軽いですが、妊婦が感染すると、赤ちゃんに「先天性風疹症候群」という重篤な合併症が生じることが知られています。潜伏期間は2~3週間で、初期症状は、倦怠感や微熱、首のリンパ節の腫れなどが現れます。その後、顔に発疹がみられ全身に広がります。発疹は数日でおさまりますが、非常にまれに脳に炎症が起こることがあります。脳炎が起こる時期は、発疹が現れてから数日後で、頭痛、発熱、嘔吐などの症状を伴って急に発症します。

先天性風疹症候群とは、妊娠初期の妊婦が風疹ウイルスに感染すると、血液を介して胎盤に入り胎児に感染します。胎児に重要臓器が形成される妊娠初期は合併症の総称を指し、心疾患、難聴、視力障害です。今年は昨年より10倍で、30~50代の男性が中心で、大人から大人に感染が広がっているのです。この年代は、免疫を持っていない人が多く、かかりやすいのです。

高萩RCの皆様、家族は大丈夫ですか？風疹の免疫はありますか？できれば抗体検査を受けて確認してみてください。高萩には流行ってほしくないです。

寒暖の差が激しいです、体調には気を付けてください。そろそろインフルエンザもはやりだします、うがい手洗いを入念にしましょう。

今日は、柴田さんの卓話楽しみにしています。宜しく願いいたします。

## <幹事報告>

- ① 11月RI為替レート 112円/\$
- ② RIより「クラブを表彰する新しい方法」の連絡がありました
- ③ R財団ニュース11月号、青少年奉仕委員会より、水戸RC、水戸西RCより週報
- ④ 水戸市長旗第26回東日本軟式野球大会開催案内
- ⑤ 11月11日少年柔道大会(北茨城RCと共催)
- ⑥ 11月23日第1分区親睦ゴルフコンペ——茨城パシフィックCC

## <RYLAに参加して一日立二高 菊地 有沙様>

——感想が寄せられました——抜粋

私は人と話すことが苦手で、初対面の人や年上の人に自分から話しかけにくい。

今回のRYLAに参加して、一番記憶に残っていることは、一日目の演劇で、私たちの班は「マクベス」をやることになり、私は主人公マクベスをやることになった。練習を始めて数分、私は珍しいことに、年上の男性に話しかけることができた。

RYLAで「何事にも挑戦すべし」と気付くことができた。このような素晴らしいセミナーに参加させていただきありがとうございました。

今後もRCの活動に少しでも寄与したいと考えています。尚、11月25日の英語スピーチコンテストには高校生会として7名でお手伝いさせていただきます。

## <メイクアップ>

10/25 つくば学園RC例会出席  
鈴木啓志さん、皆川武久さん、  
大高司郎さん、花園文熙さん

10/28 地区米山記念奨学会日本文化研究会出席  
沼田操さん

## <ニコニコBOX>

鈴木啓志さん：筑波での一カ月の個展、無事終了することができました。又、本日より高萩市文化祭が開催します。ご高覧ください。

小森勇一さん：柴田尚志さんようこそ、いらっしゃいました。卓話ありがとうございました。

石君平さん：柴田さんよくいらっしゃいました。卓話楽しみにしています。

鈴木国男さん

棚谷稔さん：柴田尚志さん今日の卓話よろしくお願います。

今川隆さん、櫻井高志さん

花園文熙さん：柴田尚志先生の卓話よろしくお願致します。

田所和雄さん：柴田尚志様ようこそいらっしゃいました。本日の卓話、よろしくお願致します。

沼田操さん：柴田さん卓話楽しみにしています。

福田文乃さん：柴田尚志さん、今日はよろしくお願致します。

本日計 11,000円

累計 321,500円

## <ロータリー財団寄付>

累計 473,760円

## <ポリオプラス寄付>

累計 30,860円

## <米山記念奨学会寄付>

本日計 1,000円

累計 208,000円